



創樹



題字は 田中蘆雪さん

発行元
 社会福祉法人創樹会
 広島県福山市水呑町7187番地1
 TEL (084)956-0255
 FAX (084)956-5749

あけまして おめでとぅございませす

昨年七月の西日本豪雨により、甚大な被害に遭われ大きな苦難の中で新年を迎えられた県内外の被災者の皆さんに、改めて心からお見舞い申し上げます。創樹会では登園道の一部に被害が発生しましたが、地域の皆さんによって早々に修復していただき穏やかな年明けを迎えることができました。改めて感謝申し上げます。

さて、昨年は思いもかけず、日本発達障害学会第五十三回研究大会のお世話をさせていただきました。テーマを「生活者という視点からの発達支援」〜どんな生きづらさを抱え、どう生きるのか〜とし、八月十一・十二日の西日、福山市立大学を会場に先生方や学生の皆さんのご理解とご協力により約七百人の参加を得て開催することができました。福山市内の障害児者施設や特別支援学校の代表者で実行委員会を構成し、法人事務局を中心に約一年半をかけて準備し、八月十一日の「命の日」を目的に全職員の参画で開催したものです。研究大会の冒頭で「個性を活かす FUKUROKU ART の世界」世界に羽ばたくアウトサイダー・アート〜として法人内の創作活動についてお話しし、フランス国立現代芸術センター館長のパトリック・ギゲール氏の「世界のオール・ブリュット、日本のオール・ブリュット」と題した特別講演や我が国の発達障害に関する現状や先進的な多くの研究発表の一角に「夢を語ろう〜こんなことがしたい、こんな風になりたい〜」と障害当事者本人の発信プログラムを用意するなど創樹会ならではの企画を組み入れさせていただきました。研究大会終了時には全国から参加された多くの研究者の皆様から好感を持ってご挨拶いただきました。

さて、本年は福山六方学園が創設され六十周年の節目の年になります。田中正雄初代園長の遺志

を継ぎ田中了諦園長夫妻により出発した定員三十名の児童施設から、現在では定員三百名余の施設となり、職員二百四十名の大所帯となりました。九月には創設六十周年を記念する行事を計画中ですが、日本発達障害学会ポストセミナーを同時開催し研究色を加味した集いにしたいと思案中です。特に、「障害のある人たちの働く」を支えるとはどういうことなのかを法人の枠を超えて考えあつてみたいと思っております。

また、本年中には重度・発達障害・高齢の人たち向けのグループホームを建設する予定です。これは、福山六方学園を卒園する人たちの新たな住まいと生活に加え、ショートステイの機能をもった新しい形のホームでもあり、旧さわらび跡地を予定しています。しかし、このような新しい取り組みを進めるためには、人材確保も急を要する課題でもあります。

次の七十周年に向けた新たな時代に挑戦し続けるためにも、「人生のスタート」である幼児期や学齢期の療育、「人生を支え続ける」相談支援の強化、「人として生きる」重度・高齢の人たちや親亡き後の様々な課題への支援と期待されるホームヘルプなどに一層の力を加え、これまで積み上げてきた支援力や支援方法の見直し、スタッフの働き方の改革など就業規則や就労条件をも見直し、より働きやすい穏やかな生活・職場環境を整え、活力ある一年にしたいと思っております。

本年も新たなスタッフを迎え、「障害のあるみなさんの幸せと尊厳は私たちが守る!」との強い認識と「この子らを世の光に」の先にあるものは・・・? この意識を持った法人・スタッフを育成するよう、一同、励まし合って参ります。

皆様には、本年も変わらないご支援とご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

社会福祉法人創樹会

理事長 西山堅太郎

『勤労感謝の集い』

『福山六方学園』『あゆみ苑成人寮』

十一月二十三日、あゆみ苑成人寮多目的室で勤労感謝の日の集いを行いました。

まず最初に職員の水年勤続表彰があり、勤続五年表彰から五年ごとに、最長四十五年という長きに亘って勤務してこられた方まで総勢三十四人の職員さんに理事長より表彰状が授与されました。続いて外部表彰者の紹介があり、最後に被表彰者を代表して十年表彰の古川さんが、「二つの節目を越え、これからも障がいのある方々の未来図を描き、ともに成長していきたい。」と謝辞を述べられました。

福山六方学園とあゆみ苑 合同で利用者さんの勤労感謝の集いが開催されました。賑わいの中にもどこか晴れ晴れとした被表彰者の皆さんは、理事長からお祝いの賞状と記念品を受け取りました。少し緊張した様子も特別な日を彩るいい刺激となったのではないのでしょうか。林施設長が「すべての人が頑張った一年を表彰される日、皆さんこの一年を振り返るいい時間になったはずですよ」と言われました。



『さわらび』

「さわらび」では、十一月二十一日、法人本部よりひと足早く「勤労感謝の集い」を持ちました。今年度、表彰されたのは井川祐加さん、太田英昭さん、秋吉祐司さんの三名です。クローズアップされた三名それぞれの表彰理由で共通しているのは、通って来られる日数が増え、元気に活動されたということです。

また今年のアート関連の入選者の紹介も合わせて行い、「この一年の皆さんの頑張りに対して、利用者さんとスタッフで拍手とエールを送りました。」



『サポートセンター 友の家』

十一月二十五日、サポートセンター友の家の「感謝の集い」が福山市南蔵王町にある、みやびで行われました。この感謝の集いは、お互いの労をねぎらい、またみなさんに感謝しようという集いです。この日はみなさん、ビシッとスーツ姿でキメられ、いつもより背筋も伸びているようでした。皆勤賞・努力賞・おしいで賞・がんばったで賞の表彰を受けた人は「来年も!」、表彰されなかった人は「来年は取るぞ!」と積極的で前向きな会話が飛び交う集いとなりました。



『ひびきの家』

ひびきの家では、十一月二十三日(金)に勤労感謝の集いを行いました。富宿雅史さん、藤本紗月さんが表彰されました。また多くの利用者さんが第六十五回福山市美術展覧会、第二十六回とっておき芸術祭INふくやま「陽と風と展」に入選されました。おめでとございます。多くの利用者さんが日々頑張っておられ、スタッフも一緒になって大喜びしました。これからも素晴らしい活躍をスタッフ一同応援しています。



家族会研修会・清掃

十一月十八日に、毎年行っている家族会研修会・清掃をしました。

今回の研修会の内容は、昨今の自然災害の状況等を考えて「災害時対応について」というテーマで行いました。法人でもここ数年で二度ほど土砂崩れにより一時的に登園道が通行困難になることがあり、ご家族、法人としてもそういった災害時の行動について改めて考える機会となりました。説明の合間にも質問が出るなど、ご家族の方の災害に対する関心の高さが伺えました。それと同時に法人を利用されている方の安全を守るよう、今回ご指摘のあった事も含め対応マニュアルの変更を行います。

清掃活動では、登園道の落ち葉拾いや、草抜きを中心に福山六方学園の建物裏の木の選定などを行って頂きました。今回の清掃活動は、去年より参加者が一・五倍くらい増えており、とても広範囲に清掃を行うことができました。家族会の皆様、ありがとうございました。

一日耐寒強歩

十二月九日(日)に第五十八回一日強歩が福山六方学園・あゆみ苑成人寮・ひびきの家で行われました。コースは例年通り、鞆の浦方面で、最長二十kmから0・5kmまで、一人ひとりの力に合わせた距離を設定し、日々練習に取り組みました。当日はよく冷えましたが、天候に恵まれ、全日程を無事実施することができました。

私は本部スタッフとして、スタート時は、元氣いっぱい

「行ってきます」「がんばります」の声の中、皆さんを送り出し、ゴール時は、疲れた中にも充実感にあふれる皆さんを出迎えました。

ここ数年、本部スタッフをさせていただいていますが、何年も参加するベテラン利用者さんから児童園の学齢児さんまで、皆さん楽しそうに歩かれる姿にいつも元気をもらっています。午前中の最後にゴールする長距離の方を皆さんで一生命懸命応援する姿もとても印象的でした。今年も皆さんが元気に、事故なく歩くことができ、良かったです。



一日耐寒強歩は創樹会の歴史ある行事です。これからも皆さんが意欲的に毎日練習に取り組み、達成感を味わえるような強歩を続けていきたいと思っておりますので、ご協力お願いいたします。

最後に、一日強歩でお手伝いいただいた家族会の皆様、ボランティアの皆様、お忙しい中ありがとうございました。また二月十六日・十七日に行われる宿泊強歩に向けて準備を進めていきますので、応援をよろしくお願いたします。

さわらび・きりり

今年度のさわらび・きりりの強歩は全園行事とは別日の十二月十二日(水)に開催しました。

みなさん、この日のために一人ひとりの体力や体調に合わせて練習に取り組んできました。当日の参加は九名で二kmから六kmのグループの設定をして、さわらびスタート班と竹ヶ端運動公園内での平地歩行班に分かれ強歩を行いました。日頃の練習の成果もあり、疲れた表情の方もいましたが、皆さん無事に完歩することが出来ました。

ゴールにはたくさん利用者の方々やスタッフが笑顔で横断幕を掲げ出迎えてくれて、強歩に参加したみなさんは、とても嬉しそうで良い表情をされていました。

今年の強歩期間は十一月一日～二月十七日まで続きますので、寒い時期ではありますが、体調に気を付け、体力作りを目指して歩行を行なっていききたいと思っております。



サポートセンター友の家

十二月九日(日)サポートセンター友の家にて全ホーム合同でウォーキングを行いました。草戸稲荷からスタートしゴールである友の家を目指す班(約5km)、洗谷のグレイスコート前からスタートする班(約3km)、水呑小学校バス停付近から出発する班(約1km)、そして八幡神社からスタートする班の四班に分かれて行いました。

皆さん普段の仕事や通勤で鍛えられているからなのか、どの班もペースを崩す事なくしっかりと歩かれました。翌日も仕事に行かれる方もおられました。疲れを感じさせない表情で出勤されていました。



さくら

もみじ狩り

今年のテーマは「大人の秋」。名所、尾道市千光寺公園へ、もみじ狩りに行きました。就労継続支援B型作業所さくらには、卸センターに隣接し、山と海に挟まれ自然に恵まれた事業所ですが、千光寺公園展望台から望む尾道水道や向島、色づいた山々のいつもと一味違った景色は絶景の一言。当日は天候に恵まれ、文学の小道の散策や千光寺の参拝、有名な猫の溜まり場探しなど、昼食までのゆつくりとした時間で思い思いに行楽の秋を満喫することができました。レストランからの眺望も素晴らしい。景色と食事を一緒に楽しめました。早々に散策に出かける人、景色を楽しみながらゆつくり食べる人。そして最後は芸術の秋。尾道市立美術館で開催され、油絵を中心とした、小林和作氏の作品に「どうやって描くの?」「この絵が好き」「このイースが欲しい」など、それぞれ何かしらの刺激を受けたようです。自然と時と芸術を愉しむ。正に大人の秋を堪能しました。



福山六方学園

感謝祭

十一月二十四日(土)に福山六方学園で感謝祭がありました。感謝祭では園庭でお昼ご飯をみんなで食べました。パーベキュー・焼き鳥・おにぎり・野菜炒め・焼き芋を食べべり、野菜炒めができました。秋を感じる事ができました。パーベキューではお肉が大人気で皆さん美味しいそうに食べられとても楽しい雰囲気になった感謝祭でした。

十一月終盤だったので寒さが心配でしたが天候にも恵まれました。平成三十年度も終わりが近づいてきましたが、とても思い出に残る行事の一つとなりました。来年度も子どもたちが楽しく笑顔になれるような行事を沢山考えていきたいと思えます。子どもたちの明るい笑顔が見られた感謝祭でした。



『宿泊旅行』

さわらび

『日帰り旅行』

さわらびでは、十月十五日から十六日の二日間で大阪へ宿泊旅行に行つて来ました。十五日は、水陸両用バスに乗って、水・陸上の二つの場所から大阪市内を観光しました。陸から水上へ移動する時はみんな両手を上げてアトラクション気分でした。次にNHK大阪放送局へ行き朝ドラ「まんぶく」の撮影セットを見学しました。また、マスコミキャラクターの「どーも君」、「ななみちゃん」と触れ合うことも出来て、みなさん喜ばれました。その後、大和屋本店という旅館に泊まり会席料理を食べました。

十六日は、吉本新喜劇を観に行きました。芸人のボケやツッコミで、みなさん爆笑されました。「面白い、また行きたい!」と言われていました。次に日本一高い高層ビルのあべのハルカスに行きました。地上約三百mの高さから景色は格別で空中を散歩しているような感覚でした。二日間とても楽しい時間を過ごした旅行となりました。



九月二十日に日帰り旅行で広島に行つて来ました。今回のお目当ては広島県立美術館で行われていた『ジブリ展』です!!

行きの車内では、ジブリ展のことはもちろん、イオンモールの昼食は何にしようか? など大盛り上がり。

イオンモールに着くと皆さん食べたいお店へ。おしゃべりしながら、好きなものを食べられました。

ジブリ展では多くの方が来られていましたが、チケットの購入や入場もほとんど待つことなく入ることができました。トトロの巨大な人形や多数のポスター、中に入れる猫バス、グッズ販売など、大満足の内容でした。

皆さんの楽しそうな表情で、私達スタッフも一緒に楽しむことができました。今後も楽しいことをどんどん計画していきたいと思えます!!



サポートセンター友の家

研修旅行

サポートセンター友の家では、十月に毎年恒例の研修旅行へ行つてきました。大阪(シルクドソレイユ)・小豆島(オリーブ体験)・鹿児島(指宿温泉)・四国(中野うどん学校・大歩危小歩危)・吉岐島(遊覧船・シーキャンドル作り)と過去最大の五コースの中から、みなさん自分の行きたい所を選びました。

その中でも、吉岐島はサポートセンター友の家では初めて上陸する地でした。吉岐島はそれほど大きな島ではありませんが自然豊かで、はらばけ地蔵・鬼の足跡など様々な観光名所がありました。そして一番の楽しみと言えば食事です。宿泊した先では、イカのお造りが出てきた瞬間「おすすい。美味しそうじゃな〜」とみなさん一斉に前のめりになっていました。自然からのパワーを貰いました。また来年の研修旅行に向けての活力になりました。



Merry Christmas!!

各事業所で、クリスマス会を行いました！

あゆみ苑成人寮

あゆみ苑では、十二月二十三日にクリスマス会を行いました。数日前から「ご飯は何じゃる？」「プレゼントは何かな？」等、利用者の皆さんはとても楽しみにしておられました。



今年もベニイリーハウスバンドの皆さんが来てくださり、クリスマスソングや懐メロを演奏してくださいました。手拍子をされる方や一緒に歌を口ずさむ方：とそれぞれ楽しまれていました。楽しい出し物やいつもと違う豪華な昼食、待ちに待ったサンタさんによるプレゼント♪とても楽しいクリスマス会になったのではないのでしょうか。

「協力くださったベニイリーハウスバンドの皆さん、自治会担当スタッフ、利用者の皆さん、本当にありがとうございました。」

暁の星 クリスマス会

十二月十九日(水) 毎年恒例の、暁の星女子中学校の生徒さん十三名によるクリスマス会が行われました。

今年は、ギター演奏の中、クリスマスソングの合唱や、ペープサート(紙人形劇)、ノリのいいダンスなど盛りだくさん♪手拍子をしながら、生徒さんと一緒に楽しめる皆さんの顔は、とてもイキイキと感じられました。お礼に、AJRO(あゆみ苑女子棟ダンスチーム)による楽器演奏でお返しを。中学生のパワーにも負けず、タンバリン、鈴、カステネットを元気に合奏しました。そして、もう一つの恒例、生徒さんからプレゼントされた手作りクッキーをみんなでおいしく頂きました。

福山六方学園

十二月二十三日(日)に福山六方学園のクリスマス会を行いました。一年の中でも大きな行事のひとつで楽しみにされていた方もたくさんいたので当日は朝からわくわくムードでした。そんな中、午前中はケーキ作りをしました。みんなでスポンジにクリームを塗り、フルーツやお菓子でデコレーションしてかわいいうきうきが出来ました。昼食はクリスマスの特別メニューを食べ、満腹で嬉しそうなお顔が見られました。午後はレクリエーションを行い、みんなで歌を歌ったり子どもたちも歌を歌ったりと盛りあがりでした。その後は待ちに待ったケーキタイムと、サンタさんからのプレゼントをもらいました。



みなさんの楽しい声が響き、素敵なクリスマス会となりました。

さわらび・きらり

さわらび・きらりのクリスマス会は十二月十九日(水)に行いました。

さわらびは数日前から室内をみんなで飾り付けなどの準備をして、ワクワクしながら当日を迎えました。みんなで楽しく食事をした後はお待ちかねのプレゼント！かっこいいサンタとかわいいうきうき？に扮した利用者さんとスタッフが、みんなにプレゼントを運んできてくれました。室内が笑顔であふれる楽しいクリスマス会になりました。きらりは車で移動し、ワールドビュッフェ(外食)

でクリスマス会をしました。ご家族の方にもたくさんご参加いただき、和気藹々とした雰囲気の中で楽しく会食しました。



すてっぴ

お帰りの会の前にちょっとしたクリスマス会をしました！まずは、職員のマジックショーで幕開け。小さなボールを移動させたり、手の中からハンカチを出したり、ペットボトルの水を色水に変えたりと、マジックの仕掛けに子ども達は興味津々で喜んでくれました。そして、マジックショーが終わると「ピンポン」とチャイムが鳴りました。職員が玄関に行くところ、なんとそこにはサンタさんが!!「うわあ〜!!」と歓声をあげる子ども達の中には、嬉しくてサンタさんを玄関に迎えに行ったり、握手をしてもらったりする子どももいました。そしてサンタさんから子ども達一人ひとりにプレゼントを手渡してもらいましよ♪照れくさそうに「ありがとう」と言う子どもたちの表情がなんとも可愛かったです！



ひびきの家

十二月十六日にひびきの家全体でクリスマス会を行いました。毎年恒例のカラオケ大会では、前に出てダンスをしたり皆で歌ったりと少しづつ男性の利用者さんとも慣れて、皆で楽しむことが出来ました。今年はイントロドンの「ピンポン」と鳴る音に皆さん、興味津々で大盛り上がりでした。サンタクローズとトナカイからの大きなプレゼントを買い、とても喜ばれていました。昼食には大きなお弁当とお寿司、デザートにはもちろん!クリスマスらしいイチゴののったケーキを食べました。皆さんで食べる食事は美味しいのか、普段は食欲のない利用者さんも、もりもり食べられています。笑顔あふれるクリスマス会になりました。



ふれあい福祉まつり

Festival

10月6日(土)に、御幸町、福山産業交流館(ビッグローズ)で第42回ふれあい福祉まつりがありました。法人からも出店させて頂きました。あゆみ苑喫茶ちゅーりっぷからソフトクリーム、コーヒー、ポップコーン。プチットメール ダイゴから助六寿司を販売しました。

例年と違い一日の開催、場所も屋外の緑町公園、ローズアリーナではなく、屋内のビッグローズで行われました。室内との事で天候に左右されることなく出来ました。一日開催や場所の変更もあり、段取りにばたばたしましたが、ソフトクリーム、コーヒー、助六寿司など多くの方が購入してくださいました。来年も楽しく販売が出来ればと思います。

グラウンドゴルフ大会

Ground Golf

11月25日(日)に水呑学区まちづくり推進委員会主催のグラウンドゴルフ大会に参加しました。総勢130名の方が参加し、狙う場所や打つ強さなどを教えていただきながら楽しくプレーすることができました。8年ほど前から参加させてもらっていますが、今回はなんと法人初のホールインワンも出ました!

26チーム中13位という何とも微妙な結果(笑)でしたが、学区の方との交流を深め楽しくプレーできました。

水呑文化祭

Cultural festival

11月2日から2日間、水呑学区ふれあい文化祭が水呑小学校で開催されました。2日間の来場者数が5,500人だったそうです。法人からは、毎年恒例のソフトクリーム・ワッフル・ジュースなどを販売し、初日の販売で準備していたものが午前中ではほぼなくなるという非常事態に見舞われ、慌てて追加分を調達するなど大慌て! 2日目はそれを見越して普段より多めに用意して販売を行い、2日間ともたくさんの方に来ていただくことができました。こういった地域の一大イベントに法人も参加させていただけることに感謝しながら、来年はもっといいものができるように考えていきたいと思っています。

しろくま楽団

Orchestra

11月6日東京からプロのジャズバンド「しろくま楽団」さんがあゆみ苑成人寮に来てくださり、約1時間、ジャズや季節の歌、懐メロなどを演奏してくださいました。ドラムやピアノ、チェロ等の、なかなか聴くことのできないプロの素敵な演奏を聴きながら、皆さん体を揺らしたり大声で歌ったりと、和やかで楽しい雰囲気でのコンサートでした。

しろくま楽団さん、お忙しい中、ありがとうございました!

あいサポートアート展

Support

「アートは喜び」「アートは生きる力」をテーマに平成30年度あいサポートアート展が、広島県立美術館とふくやま美術館にて開催されました。今年は絵画や書道、陶芸、手芸工芸作品など470点の応募があり、福山会場には備後地方の皆さんの作品を中心に154点の展示がありました。県内外から多くの市民の皆様にお越しいただき、「感動や元気をもらいました」とのお声も。障がいの有無にかかわらず、誰もが暮らしやすい共生社会の実現に向けた素晴らしいアート展でした。



陽と風と…展

Exhibition

11月13日から11月18日までふくやま美術館で第26回「陽と風と…展」が開催されました。

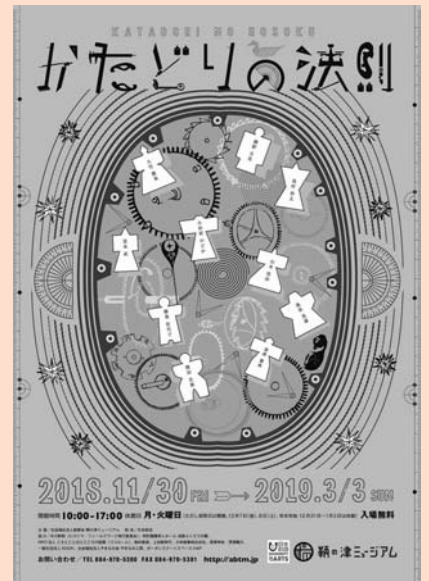
今年度は招待作家として、さわらびの佐々木和徳さんの作品を展示しました。佐々木さんの創る作品は動物や花、しりとりなど多岐にわたります。佐々木さんの描く絵は物腰の柔らかい愛嬌のある作品ばかりでした。今回も、保育所や施設、作業所などで作成された180点の作品は、何ものにもとられない純粹で無垢な作品ばかりです。会場は輝くばかりに力強く、そしてちょっとおちゃめでオシャレに出来上がっていました。



鞆の津ミュージアム

「かたどりの法則」

鞆の津ミュージアムでは、11月30日より、企画展『かたどりの法則』が始まりました。本展は、何かを模して再現的にかたどることにより生み出された様々な表現をご紹介します。ビールの空き缶を素材に創作されたからくり人形、手芸品や廃材などを使って表現された架空の「地球外生命体」、いろいろなトイレのミニチュア、親しい人や亡くなった人などを模したかかし人形、原爆で失われた広島^{ちようかん}の街並みを記憶にもとづき克明に再現する鳥瞰絵図など、様々な「模型」的創作物を展示。学園からは、山本佳治さんに出展いただいています。会期は、2019年の3月3日(土)まで。皆さま、ぜひどうぞご来館ください。



鞆の津ミュージアム Facebook <https://www.facebook.com/tomonotsuseum>

互助会スポーツ大会

11月22日(木)、創樹会の互助会スポーツ大会として、福山パークレーンにてボウリング大会を開催致しました。各事業所からスタッフが参加し、事業所間での交流の場にもなりました。ゲームは2ゲーム開催。豪快なストレートボールでストライクが出れば、「うおー」と歓声があがり、あと少しでピンが倒れそうだったときは一緒に悔しがったりと、和気あいあいとした雰囲気でした。今回のハイスコアは156。腰痛を訴えながらの高得点は印象的でした。ゲーム終了後には2ゲームのどちらか良い点数で男女別に上位3名の方々と、ランダムで選ばれた順位の方々と計13名分の景品をご用意。上位でなくても、最後までドキドキワクワクの、笑い声の絶えないボウリング大会になりました。

Event

Sports

ありがとうございました (2018.10.1~2018.12.31)

- *お名前・グループ名のみ紹介し、お礼にかえさせていただきます。(敬称略・順不同)
- *ご家族・職員については記載していませんので、ご了承ください。

ご寄贈・ボランティア訪問

- ・福山六方学園を支える会 ・部谷礼子 ・関係者4名

実習生・交流

・実習生 保育士		
9月30日~10日間	就実短期大学	3名
10月10日~10日間	福山市立大学	4名
10月21日~10日間	福山市立大学	4名
11月10日~10日間	福山平成大学	4名
11月23日~10日間	福山平成大学	4名
12月10日~10日間	安田女子大学	4名
・介護等体験		
10月 1日~ 5日間	福山福祉専門学校	3名
10月15日~ 5日間	福山福祉専門学校	3名

今後の予定

全体

- 2月…宿泊強歩
- 3月…とっておきのコンサート

福山六方学園

- 1月…初詣
- 2月…節分
- 3月…ひな祭り
- 4月…花見

あゆみ苑成人祭

- 2月…節分・神楽・宿泊強歩

友の家

- 2月…GH交流会・ふうりんの集い
- 3月…GH交流会・ふうりんの集い (バーベキュー)
- 3月9・10日…家族報告会

ぶちええね☆



~平成最後の忘年会~



12月22日、福山ニューキャッスルホテルにて毎年恒例の、年忘れ、社会福祉法人創樹会忘年会を行いました！ 法人内の様々な事業所の職員が一同に集まる場で、今年も大勢の方が集まりとても賑やか。余興に景品が当たるくじ引きなど大盛り上がりでした！！

U.S.A☆



おてもとにおてもと♪



楽しく、歓談中



事務局に愛された男

昨年もいろいろあり、多くの方にお世話になりました。ありがとうございました。今年も良い年になりますように☆

フェイスブックを始めました！

創樹会のフェイスブックページを開設しました。
よろしければ、下記URLにぜひアクセスしてください。

<https://www.facebook.com/soujukai1959/>



社会福祉法人創樹会 (<http://soujukai-fukuroku.or.jp> ☎ fukuyamaroppou@soujukai-fukuroku.or.jp)

事業所一覧

- 福山六方学園(障害児入所施設)(障害児短期入所事業)
- あゆみ苑成人寮(障害者支援施設)(生活介護事業)(就労移行支援事業)(短期入所事業)(日中一時支援事業)
- サポートセンターひびきの家(共同生活援助事業)
- サポートセンター友の家(共同生活援助事業)
- さわらび(生活介護事業)(日中一時支援事業)
- ヘルパーステーションあしすと(居宅介護・行動援護事業)(移動支援事業)
- ONE-すてっぷ(児童発達支援事業)(放課後等デイサービス)(日中一時支援事業)(障がい児等療育支援事業)
- ふぁんたず(放課後等デイサービス)
- 相談支援センター風ぐるま(一般相談支援事業)(特定相談支援事業)(障がい児相談支援事業)
- さくら(就労継続支援B型事業)(生活介護事業)

あとがき

新年明けまして、おめでとうございます。昨年は多くの方からご支援頂き、誠にありがとうございました。これからも皆様に親しまれる広報誌「創樹」づくりに、編集スタッフ一同努めて参ります。本年も、宜しくお願い致します。

(編集スタッフ一同)